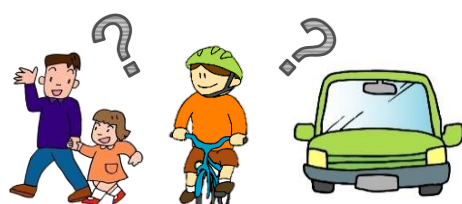











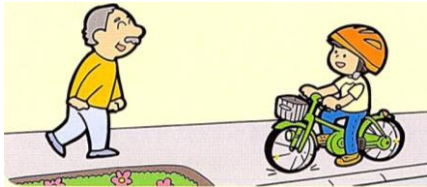

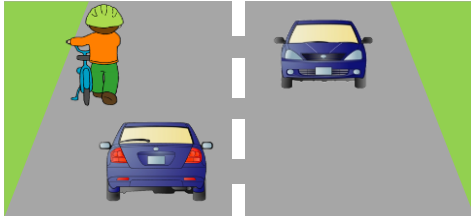


(小学3・4年生向け) 自転車ルールテスト

年 組 名前

NO.1

<p>1</p>	<p>じてんしゃ ほこうしゃ なかま 自転車は「歩行者」の仲間である。</p>  <p>こたえ</p>	<p>6</p> <p>じてんしゃ どうろ みぎがわ 自転車は道路の右側を走る。</p>  <p>こたえ</p>
<p>2</p>	<p>ほどう ひと おお な 歩道に人が多いときは、ベルを鳴ら しながら走る。</p>  <p>こたえ</p>	<p>7</p> <p>と ひょうしき じてんしゃ 「止まれ」の標識があっても、自転車は 止まらなくてもよい。</p>  <p>こたえ</p>
<p>3</p>	 <p>ひょうしき ほどう この標識がある歩道は、 じてんしゃ の とお 自転車に乗って通って もよい。</p> <p>こたえ</p>	<p>8</p> <p>しろ せん どうろ みぎがわ じてんしゃ 白い線があれば道路の右側を自転車で 走ってもよい。</p>  <p>こたえ</p>
<p>4</p>	<p>よる ひるま こ きり 夜や昼間でもトンネルや濃い霧のときは、 かならずライトをつける。</p>  <p>こたえ</p>	<p>9</p> <p>みぎ じてんしゃ 右ブレーキがこわれている自転車に の 乗ってもよい。</p>  <p>こたえ</p>
<p>5</p>	<p>じてんしゃおうだんたい かならず 「自転車横断帯」があったら必ずそこを とお を通る。</p>  <p>こたえ</p>	<p>10</p> <p>ほどう はし しゃどうよ ぶんぶん 歩道を走るときは、車道寄りの部分を と はや はし すぐに止まれる速さで走る。</p>  <p>こたえ</p>

<p>11</p>	<p>ともだち はなし よこ なら はし 友達と話をしてながら、横に並んで走って もよい。</p>  <p>こたえ</p>	<p>じてんしゃ 自転車に乗るときは、ヘルメットをか ぶる。</p>  <p>こたえ</p>
<p>12</p>	<p>あめ ふ 雨が降っているときは、かさをさして じてんしゃ の 自転車に乗ってもよい。</p>  <p>こたえ</p>	<p>どうろ おうだん なな 道路を横断しようとするときは、斜めに おうだん 横断してもよい。</p>  <p>こたえ</p>
<p>13</p>	<p>りょうあしさき じてんしゃ の 両足先がつかない自転車に乗ってはい けない。</p>  <p>こたえ</p>	<p>じてんしゃじこ おお 自転車事故でいちばん多いのは、 た 「とび出し」である。</p>  <p>こたえ</p>
<p>14</p>	<p>ひょうじばん しんごうき ところ このような表示板がある信号機の所では、 じてんしゃ ほこうしゃようしんごうき 自転車は歩行者用信号機にしたがう。</p>  <p>こたえ</p>	<p>ほどろ ある ひと 歩道で歩いている人のじゃまになるとき じてんしゃ と さき とお は、自転車を止めて先に通ってもらう。</p>  <p>こたえ</p>
<p>15</p>	<p>こうさてん ま くるま 交差点で左に曲がろうとしている車に ちか 近づいてもよい。</p>  <p>こたえ</p>	<p>じてんしゃ の じてんしゃ みぎがわ 自転車に乗るときは、自転車の右側から の お みぎがわ お 乗り、降りるときは右側に降りる。</p>  <p>こたえ</p>